

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	165	交通安全対策経費	01	01	一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			14	14	交通安全対策費
担当部課名	伊賀支所 生活環境課		101	101	交通安全対策経費
作成者氏名	川本 哲	連絡先	45-9104	01	交通安全対策経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
地域住民		・交通ルールやマナーなど交通安全意識の高揚により、交通事故につながらない安全な地域社会が出来る。			
1 交通安全対策					
① 啓発活動:年4回(全国交通安全運動2回、交通安全県民運動2回)					
・交通安全協会、警察などと協力して、交通安全運動期間中に担当職員と各所属長による街頭啓発を2回実施。					
・交通安全協会、学校、地域など交通安全運動への取組調整。					
2 三重県交通災害共済事業への加入促進					
① 各自治会長(28自治会)に加入取りまとめ依頼					
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市交通安全都市宣言

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	8	8	8
委託料			
その他	8	8	8
合計(A+B)	1,448	1,448	1,448
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,448	1,448	1,448
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
交通安全街頭指導	回	8	8	8			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
三重県交通災害共済事業加入率 (加入者数7,099人/住民基本台帳登録者数10,749人)	住民基本台帳登録者を分母に、加入者数を分子に交通災害共済事業加入率を指標に設定	%	66 目標 (75)	70	75
地区協力者数 (協力自治会数/自治会数)	自治会数を分母に、協力自治会数を分子にし地区協力者率を指標設定	%	100 目標 (100)	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

交通安全運動の街頭指導についての啓発内容が各支所間で異なり統一化の検討が必要である。
--

評価	必要性	4	交通安全の未然防止については、重要な役割を果たしており、地域団体等の協力を得ている。事故防止啓発物品の予算が必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		